

第 42 回薬剤師実践塾 (研修報告)

日 時:平成 30 年 1 月 21 日(日)10:00~17:00
場 所:神戸薬科大学 11 号館 4 階 第 1・第 2 演習室
テ ー マ:実践的スキルアップ研修
受講資格:現役薬剤師
受講者数:11 名(「※実践薬学」受講学生 1 名含む)

【研修内容】

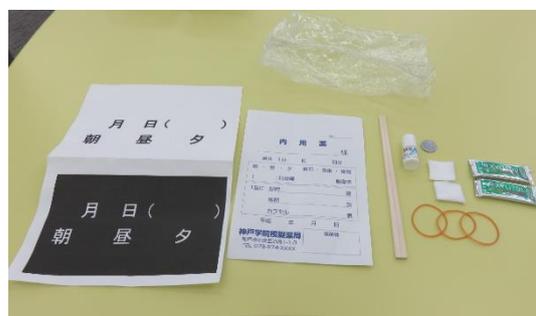
- ・薬剤師の役割の変化
- ・加齢に伴うからだの変化(視覚、聴覚、臭覚、味覚、触覚)
- ・日常生活動作
- ・フィジカルアセスメント。
- ・脈拍・呼吸・血圧・体温
- ・シミュレーターを用いたアセスメント
- ・心肺蘇生と AED
- ・糖尿病のアセスメント
- ・在宅における栄養投与経路、トリアージについて



神戸学院大学薬学部 臨床薬学部門
教授 白川 晶一先生



アイスブレイクで、お互いにほめあって！！



これらを使って五感の加齢体験をしてみよう！



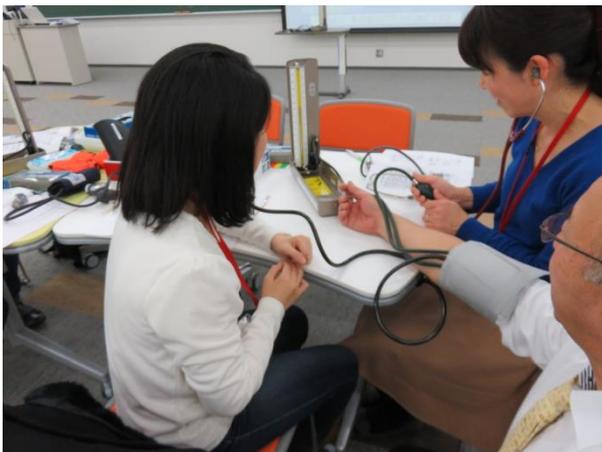
手指の関節機能低下や十分に伸びない腕で
目薬を差すのは難しい。そこで、割り箸、輪ゴムを
使って工夫をしてみる。



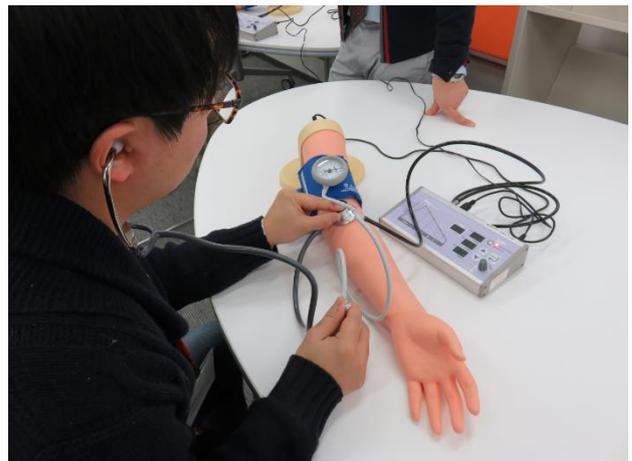
白内障ってこんな感じなの？



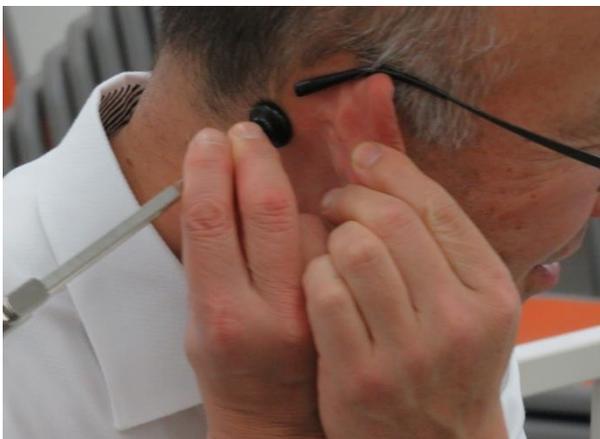
このガムで咀嚼力を判定してみましょう



お互いの血圧を測ってみよう



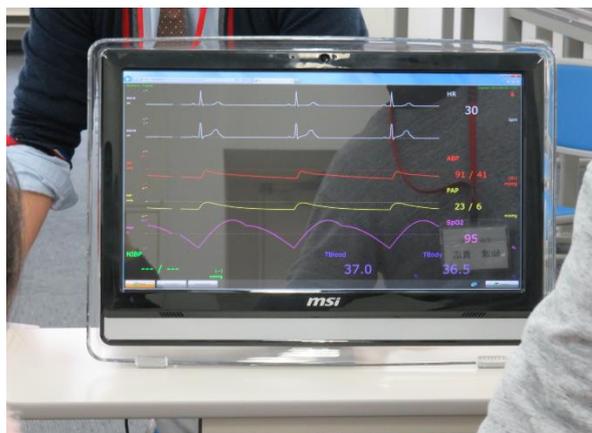
最高・最低血圧の測定をシミュレーターで確認



ちゃんと聞こえていますか？難聴の簡易検査



経腸栄養法のルート



大量出血した患者さんです。この方のバイタルは



命を繋ぐために練習です



今日のまとめ

〈アンケートより抜粋〉

「在宅業務」に関する上で、どのようなことが必要と思われますか？

- ・薬学的知識はもちろん、保険報酬についても必要
- ・他職種との連携が難しい
- ・薬剤師の基本的業務との両立

「在宅医療」に係わることで、知りたいこと、学びたいことは？

- ・フィジカルアセスメントについてさらに詳しい知識
- ・よく使われる点滴や麻薬の用量、投与法等
- ・栄養指導(チームの連携方法)
- ・薬局薬剤師、病院薬剤師、他の医療職とのディスカッション

etc...